

私たちの想い

子どもの足が学校から遠のくと、不安や心配が押し寄せてきてどのようにすればよいのか保護者はとても迷うと思います。「学校に行かない・行けない」というときは、様々な発見、すなわち「Eureka! (ユリーカ)」の最大のチャンスです。

学校教職員が保護者との面談の中で子どもが自分らしく生きていくための発見のお手伝いをしやすくするための手法を広めていくことで、不登校の初期の段階からサポートしたいと思っています。



活動日

平日午後1時～5時

ゆりいか研究会はyumecanが運営する「こりす西陣」で活動を行っておりますので、こりす西陣の休業日には活動を行っておりません。事前にご確認ください。

活動場所



yumecan
こりす西陣
webサイト



お問合せ

ゆりいか研究会

 www.eureka-lab.jp/

 eureka.lab.kyoto@gmail.com

ゆりいか研究会
webサイト

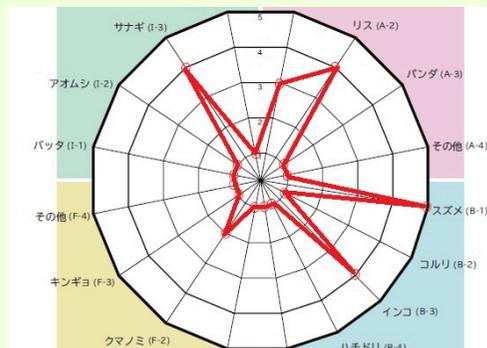


不登校の子どもを
支えるための

ゆりいかアプローチ のご紹介

直接子どもとかかわっている保護者をサポートすることで一緒に子どもを育てていく。

ゆりいかシート記載内容



ゆりいかアプローチの3E



エンパシー Empathy

保護者の話を共感的に聴く



エリシテーション Elicitation

想いや情報を引き出す



エンカレッジメント Encouragement

フィードバックをして次の方向性を確認する

不登校の要素を4分野13タイプに分けて確認し、子どもが必要としているサポートを分かりやすくします。

これらの情報を基に、保護者の不安をやわらげ、一緒にこれからのスモールステップを考えていきます。

働きかけの有無、あるいはどんな働きかけが適切なのかを考えるために、心のエネルギー量を推定します。

HRパーソナル診断を併用して、本人とキーパーソンの個性を分析するとさらに個別の状況にあった手立てを考えることができます。

ゆりいか研究会 教職員向け勉強会案内

■ ゆりいか勉強会

教職員や若者支援者を主な対象とした勉強会です。不登校にまつわるさまざまな事柄について理解を深めるための勉強会です。

年4回（4月、8月、12月、3月）に行っています。

■ ゆりいかパーソナル#

ゆりいかアプローチやゆりいかシートを用いて、学校における不登校対応の方向性や、保護者との面談でどのようにフィードバックすればよいかについて考える手立てを学びます。

40分×2コマで実施。
オンライン、オフライン対応可。

■ 出張ゆりいかパーソナル#

不登校について理解を深めたい先生方がいらっしゃれば、勤務校までお伺いしてお話します。所要時間や内容等については要相談。

費用等詳細につきましては、ゆりいか研究会のwebサイトをご覧ください。